

特色ある取組

小学校の授業サポート ～専門的な知識と技術を活かして～ 胆振管内 北海道室蘭工業高等学校



(開催日) 平成25年11月6日～27日(毎週水曜日)

(場 所) 室蘭市立水元小学校

(内 容)

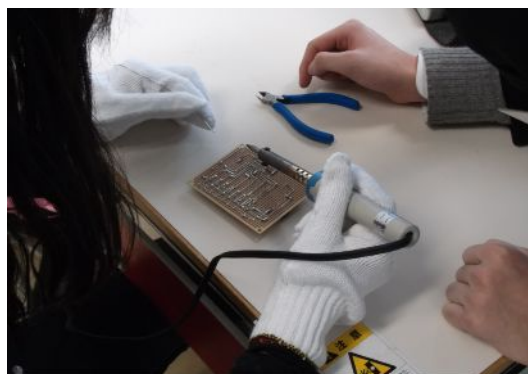
小学校6年生、理科の「発電と電気の利用」の分野で、本校電気科の生徒が講師となって、実験における実験器具の使い方や、怪我をしないための注意事項について説明して実験を行ったり、発光ダイオードを利用したものづくりを行っています。

取組のポイント

発電と電気の利用に関する実験を見たり体験してもらうことにより、小学生の電気についての興味・関心を高めるとともに、専門性を活かして小学生へ指導する体験を通して、高校生の将来の技術者としての高い意識を育成しています。

特色ある取組

ものづくり体験教室 ～地域から必要とされる学校を目指して～ 胆振管内 北海道室蘭工業高等学校



(開催日) 平成26年1月23日(木)

(場 所) 室蘭市立旭ヶ丘小学校

(内 容)

ものづくりの楽しさを伝えるため、電子機械科の生徒が近隣の小学校を訪問し、工業高校で学んでいる知識・技術を活かして、ものづくり体験教室を行っています。本年度は、5年生68名を対象に電子ピアノの製作を行いました。

取組のポイント

生徒が主体的に取り組むことをテーマとしており、企画・立案・交渉・計画・実施・総括の全てを生徒が行っているため、生徒の課題対応能力を育成するとともに、終了時には達成感が大きく感じられる取組です。

特色ある取組

ものづくりを通じた保育園児との交流

胆振管内 北海道苫小牧工業高等学校



(開催日) 平成25年11月29日(金)

(場所) 苫小牧市立みその保育園

(内容)

本校では建築科の3年生が課題研究で製作した、ベンチ、椅子、パズル、積み木等の作品を毎年市内の幼稚園・保育園に寄贈しています。寄贈する際は、生徒が訪問し、材料や道具、作品の使い方などを説明した後、園児と触れ合って交流し、ものづくりの楽しさを伝えています。

取組のポイント

園児の立場に立ったものづくりを通して、生徒に作品の計画から加工までの知識、技術を習得させるとともに、作品について園児に説明し、実際に使用して交流する体験を通して思考力・判断力・表現力を育成しています。

特色ある取組

小学校への電子工作の出前授業

胆振管内 北海道苫小牧工業高等学校



(開催日) 平成25年10月25日(金)

(場所) 苫小牧市立美園小学校

(内容)

情報技術科の3年生が講師となり、6年生の児童に電飾付きクリスマスカードの製作を指導しました。ハンダを使ってLEDライトを基盤に取り付け、クリスマスカードをあんどん風に組み立てて完成させました。

取組のポイント

課題研究の一環として、生徒が主体となって出前授業を企画し、実際に小学生に指導する活動を通して、専門的知識や技術の習得はもとより、企画力、指導力及び表現力を育成しています。

特色ある取組

科目「課題研究」生まれの「ベジどら」販売

胆振管内 北海道苫小牧総合経済高等学校



(開催日) 平成26年1月12日(日)

(場 所) 苫小牧道の駅「ウトナイ湖」

(内 容)

3年生の科目「課題研究」の授業で商品開発をする中で生まれた「ベジどら」の販売を行いました。商品名の「ベジどら」とは、「ベジタブル=野菜」と「どら焼き」からとっており、餡に野菜を練り込み、香ばしさとともに気軽に食べられるよう配慮したものです。

取組のポイント

自らテーマを設定して取り組む科目「課題研究」の授業の中で、「野菜嫌いの克服」をテーマに、市内の菓子店の協力を得て商品開発し、自ら開発した商品を説明・販売するなどの活動を通して生徒の課題解決能力を育成しています。